題材名•単元名	学部	授業名(主たる教科領域)	授業者
ぐるぐるじゅーす	Ŋ١	グループ学習 低学年たんぽぽグループ (国語・算数・図エ)	

## <ねらい>

- ものの名前を聞いて具体物やカードを見たり、選んだりする。(知識・理解)
- ・ 画面に触れることで線が書けることに気づく。 (知識・理解)
- ・回転盤を使い、自分でジュースを回すように操作したり、果物が回る様子を目で追ったりすることができる。(思考力・判断力・表現力)
- ぐるぐるという言葉に合わせて自分なりに模倣をしようとする。(思考力・判断力・表現力)
- ・指を使い、画面上に線を書く。(思考力・判断力・表現力)
- •操作の仕方を考えて回転盤を回そうとしているか。(主体的に学習に取り組む態度)
- 画面を見て指で線を書けることに気づいているか。 (主体的に学習に取り組む態度)

	学習内容	学習活動	指導上の留意点・準備物
1	はじまりの歌・	・授業の始まりを意識する。	
あい	はつ	<ul><li>指を出したり、姿勢を正してあいさつする。</li></ul>	
2	呼名		
Га	あなたのお名前は?」	・前で2枚の写真カードから教師を選び、名前	・教師の写真カード選ぶ。
		を読んでもらい、児童に応じた返事をする。	
3	られあい遊び	・ミックスジュースのうた	
		果物に合わせた動きのふれあいを楽しむ。	
		りんご (すりすり) バナナ (トントン) いちご	
		(つぶつぶ) ぶどう (ぎゅっぎゅっ)	
		スイッチオン(へそ、ガタガタ)	
4	絵本	・初回、教師が果物を貼って回す様子を見せ、絵	• 絵本『ぐるぐるじゅーす』
	『ぐるぐるじゅーす』	本の順に果物を手渡し回すように促す。	回転盤 果物カード
		回を重ねると果物を選んで貼る。	
		・貼った回転台を教師が歌を歌う中でぐるぐる	
		回す。	
5	書いてみよう	・クロームブックを使い、果物を選んで入れた	・5の操作に慣れるまでは6を省略す
		る。ジュースを回転する様子を指書きで自分な	る場合もある。
		りに表現しようとする。	
		• 書くことが難しい場合は、ローリングシーソ	
		一に変えて児童が言葉と動きを一致させたり、	
		回転を体感する活動に変える。	◎授業を振り返り、頑張ったことやで
6	終わりのあいさつ	<ul><li>終わりのあいさつをする。</li></ul>	きるようになったことをほめる。

## <内容 (工夫点など) >

・ぐるぐる回る様子を手、指、体で表現したり体感したりできるよう教材を工夫した。

## く良かった点・改善点(児童生徒の反応を含め)>

・グループの「つくる」と教材を連動させたことで、よりぐるぐると回ることを国語科で線を 書いたり、図工科で描いたりして関心を持って表現し理解できた。